

白河民商

発行所
白河市天神町28
白河民商五会
TEL(27)3161

「無料法律相談・なんでも相談会」
2021年2月18日(木) 午後4時
「相談のある方は事前にお申し込み下さい」



個人事業主のも対象

傷病手当金・国保の減免を！

厚生労働省は、「新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に対する傷病手当金支給について」とあわせ条例参考例とQ&Aを発出し、対象者を被用者以外にも広げることを認め、個人事業主にも支給の道を開いています。そして、市町村長の判断で可能としています。

これを受けて、白河民商婦人部で、西郷村に対して2月4日(木)に要請書を渡し、懇談をしました。

村長・担当課長に要望と懇談

西郷村への要請と懇談には酒井洋子民商婦人部長はじめ婦人部員3名が参加しました。



要請書を手渡す酒井部長と西郷村村長

婦人部で西郷村に要請

白河第3支部

総会后、白河第3支部は飲食業中心に、会員7人と商工新聞読者9人を拡大しています。

「コロナ禍の中、飲食業は休業や時短を余議なくされています。

このうち、持続化給付金や家賃支援金申請で相談に乗った会員が仲間を増やしました。確定申告も近づいて来たので、2月6日(土)に新会員歓迎会を開催しました。新会員3名を含め料飲関係の会員にも呼び掛け7人全員が参加しました。

新会員歓迎会開く！

始めに二宮支部長が民商の話をし、交流を深めました。参加者からは、「相談には丁寧に対応してくれて助かった。」とか「商工新聞は本当によいことが書いてある。」などの感想が出されました。民商の存在は「紹介されて初めて分かった」など宣伝不足の面も話されました。



新会員歓迎会へ参加のみなさん

投稿 コロナ禍・

あらゆる制度の活用で助かりました。

白河第3支部 飲食業 菅原友之さん

私は家賃支援給付金の申請をしました。売上が落ち込んで今、この給付金を頂ければ商売を続ける為に助かる支援だと思いい申請しました。

以前に持続化給付金の申請もしており、必要な書類の把握もしていましたが、スマートフォンを使って写真を添付する作業も民商さんに手伝って貰いながらしっかりとやれたと思っていました。

しかし給付金事務局の方から書類の訂正などの指摘が何度かあり、仕事が忙しくなかなか時間が取れなく訂正するのが遅れてしまい、給付金が頂けるかどうかも分からなくなっていました。

半ば諦めかけていたのですが、民商さんに支えられて色々と一緒に進めて頂き、今年に入ってようやく給付金を頂く事が出来ました。

困った時は民商さんに相談して商売を続けていきたいと思えます。



事務所からのお願い！
新型コロナウイルスが蔓延しております。この確定申告時期は会員同士が班会などで接触する機会が増えてまいります。事務所にご来所の際は、高体温の方は訪問をお控えいただき、お電話での対応をお願いします。
また、来所の場合は、マスク着用をお願いします。

きょうは事務所に役員が留守番をしています。申告書は事務所にありません。事務所にきょうは支部分会交代をしています。確定申告会中はお知らせです。